

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

## 【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和6年12月23日（月曜） 9時30分～10時45分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書課会議室
出席者	（特別顧問・特別参与）： 清水特別参与、寺本特別参与 （職員等）： 副首都推進局（副首都企画担当課長代理 外） 政策企画室（市民情報部長、広報担当課長 外）
論 点	「副首都・大阪」の理解促進に向けた広報について 外
主 意 見	（「副首都・大阪」の理解促進に向けた広報について） ・広報にあたっての課題は3つあると思われる。 ①副首都化に向けた取組が、市民の生活にも関わることでないと認識してもらう必要があるため、キャラクターを市民をはじめとした様々な方の目線での代弁者として情報発信してはどうか。 ②キャラクターのより具体的な設定が必要ではないか。 ③SNSの強み（認知と共有がセット）をふまえた、カスタマージャーニーの作成をするべきではないか。 ・SNSの配信において効果測定のためには、特に動画であれば再生数のほか、「いいね」などのエンゲージ数と、視聴者がどのような動線で配信に辿り着いたのかを分析すると良い。  （令和6年度企画広報について） ・新規登録者を十分に取込みできていない状況は、大阪市公式LINEアカウントの存在を知らない市民が多いと思われる。アカウントを知ってもらえれば、登録してゲームをやらしてもらえるデータになっている。 ・テレビ等の情報番組で取り上げてもらえると、動きが出てくるのではないかと。
結 論	本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係所属 （ 部 課 ）	政策企画室市民情報部広報担当